

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日

上場会社名 SBIインシュアランスグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7326 URL <https://www.sbiig.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員会長兼社長 (氏名) 乙部 辰良
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 大和田 徹 TEL 03 (6229) 0881
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月9日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	140,362	18.5	13,164	39.0	2,880	44.8
2025年3月期	118,463	8.3	9,474	15.0	1,988	37.1

(注) 包括利益 2026年3月期 6,110百万円 (103.9%) 2025年3月期 2,996百万円 (113.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	116.04	—	6.4	5.8	9.4
2025年3月期	80.12	—	4.8	4.4	8.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	236,330	48,087	20.3	1,930.98
2025年3月期	217,714	42,522	19.5	1,708.48

(参考) 自己資本 2026年3月期 47,927百万円 2025年3月期 42,405百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	10,388	△7,917	△548	33,056
2025年3月期	7,293	△5,423	△469	31,026

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00	570	28.7	1.4
2026年3月期	—	0.00	—	46.50	46.50	1,154	40.1	2.6
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	59.00	59.00		40.5	

(注) 添付資料の6ページ「1. 経営成績等の概況 (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご参照ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	6.9	16,000	21.5	3,620	25.7	145.85

(注) 添付資料の5ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、 除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	24,820,530株	2025年3月期	24,820,530株
② 期末自己株式数	2026年3月期	142株	2025年3月期	142株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	24,820,388株	2025年3月期	24,820,388株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	1,850	58.9	1,143	89.1	1,146	89.1	1,134	89.4
2025年3月期	1,164	12.9	604	27.4	606	27.5	598	27.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	45.70	—
2025年3月期	24.13	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	41,920	41,684	99.4	1,678.15
2025年3月期	41,280	41,089	99.5	1,655.45

(参考) 自己資本 2026年3月期 41,652百万円 2025年3月期 41,089百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当連結会計年度の経営成績の概況	2
(2) 当連結会計年度の財政状態の概況	5
(3) 当連結会計年度のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(連結損益計算書関係)	15
(セグメント情報)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

※ 当社は、2026年3月期連結決算についての機関投資家・アナリスト向け説明会（Web会議）を2026年5月12日に開催する予定です。当説明会資料につきましては、当社ホームページに掲載いたします。

1. 経営成績等の概況

(1) 当連結会計年度の経営成績の概況

① 当社グループの経営成績

当連結会計年度における当社グループの経営成績は、次のとおりとなりました。なお、経常収益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも過去最高を更新いたしました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	対前年度増減率 (%)
経常収益	118,463	140,362	18.5
経常利益	9,474	13,164	39.0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,988	2,880	44.8

経常収益は、すべての事業における保有契約件数の堅調な増加が寄与し、前年度に比べ21,898百万円増加の140,362百万円（前年度比18.5%増加）となりました。この増収に加え、継続的な業務効率化による収益性の向上もあり、経常利益は前年度比3,690百万円増加し、13,164百万円（同39.0%増加）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、税金費用の増加があったものの、増収及び効率化効果がその影響を吸収し、前年度比891百万円増加の2,880百万円（同44.8%増加）となりました。

なお、参考情報として、生命保険事業における特別勘定（※）に係る収益を除いた経常収益について、下記に記載しております。

<参考情報>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	対前年度増減率 (%)
特別勘定に係る収益を除いた経常収益	117,241	135,603	15.7

（※）変額保険や変額個人年金保険は運用実績を直接契約者に還元するため、契約者に帰属する特別勘定として資産・負債及び損益を区分経理します。特別勘定に係る収益と費用は、それぞれ同額を計上するため利益に影響を与えないものの、損益計算書の経常収益及び経常費用に含めて表示します。

② セグメントごとの経営成績

当連結会計年度におけるセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	経常収益			セグメント利益 (親会社株主に帰属する当期純利益)		
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減率 (%)
損害保険事業	40,436	46,819	15.8	1,552	2,015	29.8
生命保険事業	44,383	57,705	30.0	807	975	20.8
少額短期保険事業	33,849	36,004	6.4	230	656	184.3
報告セグメント計	118,669	140,529	18.4	2,591	3,647	40.8
セグメント間消去又は調整	△205	△166	—	△602	△767	—
連結損益計算書計上額	118,463	140,362	18.5	1,988	2,880	44.8

（注）セグメント利益の「セグメント間消去又は調整」は、当社の一般管理費等による損益であります。

(損害保険事業)

自動車保険において、新テレビCMの放映に加え、保険比較サイトや顧客満足度ランキング等での高評価実績を活用した販売プロモーションの展開により、インターネットを中心とした非対面チャネルでの申込が拡大しました。あわせて、生成AIや音声認識技術を活用した事故受付・カスタマーサポート体制の高度化、雹災害発生予測モデルを活用した降雹アラート配信など、最新テクノロジーの活用による顧客利便性の向上及び業務効率化に継続的に取り組みました。また、複数の地域金融機関との連携を通じて、がん保険や海外旅行保険の取扱い拡大を進め、更なる販売チャネルの拡充に取り組みました。こうした取り組みの結果、2026年3月末の保有契約件数（団体がん保険の被保険者数を含む）は1,397千件（前年度末比5.5%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数の堅調な増加による保険料の増収などにより、前年度比15.8%増加の46,819百万円となりました。セグメント利益は、税金費用が増加（※1）したものの、着実な増収に加え、業務効率化の取り組みが奏功し、前年度比29.8%増加の2,015百万円となりました。

（※1）前年度は一時的に繰延税金資産を計上した影響で税金費用が低く抑えられていましたが、当年度はその影響がなくなったため、税金費用が増加しています。

なお、保険料（元受正味保険料）は前年度比11.8%増加の64,556百万円となりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	対前年度 増減率 (%)
元受正味保険料（※2）	57,737	64,556	11.8

また、正味事業費率の低下により、コンバインド・レシオは前年度比1.5ポイント改善しております。

(単位：%)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	対前年度 比較増減 (ポイント)
正味損害率（※3）	73.3	73.3	0.0
正味事業費率（※4）	17.9	16.4	△1.5
コンバインド・レシオ（※5）	91.2	89.7	△1.5

（※2）元受正味保険料＝元受保険料－（元受解約返戻金＋元受その他返戻金）

（※3）正味損害率＝（正味支払保険金＋損害調査費）÷正味収入保険料

（※4）正味事業費率＝（諸手数料及び集金費＋保険引受に係る営業費及び一般管理費）÷正味収入保険料

（※5）コンバインド・レシオは、正味損害率と正味事業費率を合計した指標で、支払備金や責任準備金の状況は加味されていないものの、損害保険会社の収益性を端的に表す指標です。

(生命保険事業)

住宅ローン利用者向けの団体信用生命保険について、株式会社SBI新生銀行をはじめとするSBIグループ各社及び提携金融機関との連携を通じた顧客接点の拡大に取り組みました。また、住宅ローン申込手続きと連動したデジタル手続きの整備や、新たな付帯サービスとして「近隣トラブル解決支援サービス」の提供を開始するなど、加入時の利便性向上と付加価値の高い保障の提供を推進しました。あわせて、個人向けの定期保険、医療保険、就業不能保険についても、「LINE公式アカウント」を活用したデジタルカスタマーサービスの開始等により、非対面チャネルにおける顧客対応の利便性向上及び業務効率化を図りました。こうした取り組みの結果、2026年3月末の保有契約件数（団体信用生命保険の被保険者数を含む）は725千件（前年度末比15.6%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数の順調な増加による保険料の増収などにより、前年度比30.0%増加の57,705百万円となりました。セグメント利益は、前年度のような一過性の増益要因（※1）はないものの、着実な増収と継続的な業務効率化により、前年度比20.8%増加の975百万円となりました。

（※1）前年度には非上場株式の売却益等を計上していました。

なお、保険料は前年度比20.0%増加の33,981百万円となりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	対前年度 増減率 (%)
保険料	28,328	33,981	20.0

また、基礎利益は前年度比34.7%増加の9,537百万円となりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	対前年度 増減額
経常利益 A	7,993	9,909	1,916
キャピタル損益 B	△363	△438	△75
臨時損益 C	1,278	810	△467
基礎利益 A-B-C (※2)	7,078	9,537	2,459

(※2) 基礎利益は、保険料収入や保険金・事業費支払等の保険関係の収支と利息及び配当金等収入を中心とした運用関係の収支からなる生命保険会社の基礎的な期間損益の状況を表す指標です。

(少額短期保険事業)

SBIいきいき少額短期保険株式会社では、50代からの女性向け雑誌「ハルメク」読者と共同開発した「SBIの医療共済」「SBIの生命共済」の販売を開始しました。また、コールセンターにおいて生成AIを活用した対話型AIオペレーターを導入し、お客様に快適さと安心を提供する体験価値の向上に取り組みました。SBI日本少額短期保険株式会社では、e-bike保険について外部企業との提携拡大を進め、新たに国産e-bikeブランド「XENIS」への提供を開始するなど、販売チャネルの拡充を図りました。加えて、保険契約管理システムと家賃債務保証サービスを提供する企業の保証管理システムとの連携先の拡大に継続的に努め、賃貸住宅に入居されるお客様の利便性向上と同社の代理店である不動産管理会社の業務効率化を推進しました。こうした取り組みの結果、2026年3月末の保有契約件数は1,054千件（前年度末比1.3%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数の堅調な増加による保険料の増収などにより、前年度比6.4%増加の36,004百万円となりました。セグメント利益は、この増収に加え、業務の効率性向上による費用低減の取り組みが寄与し、前年度比184.3%増加の656百万円となりました。

なお、保険料は前年比5.4%増加の23,131百万円となりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	対前年度 増減率 (%)
保険料	21,951	23,131	5.4

また、正味損害率及び正味事業費率がともに低下した結果、コンバインド・レシオは前年度比で12.4ポイント改善しております。

(単位：%)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	対前年度 比較増減 (ポイント)
正味損害率 (※)	51.7	47.1	△4.6
正味事業費率 (※)	39.6	31.8	△7.8
コンバインド・レシオ (※)	91.3	78.9	△12.4

(※) 損害保険事業に準じて算出しております。

(2) 当連結会計年度の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前年度末に比べ18,616百万円増加し、236,330百万円となりました。主な増加は、有価証券14,041百万円、再保険貸1,906百万円、ソフトウェア1,197百万円であります。

当連結会計年度末における負債は、前年度末に比べ13,050百万円増加し、188,243百万円となりました。主な増加は、責任準備金8,002百万円、契約者配当準備金1,693百万円であります。

当連結会計年度末における純資産は、剰余金の配当により570百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益による2,880百万円の増加や、その他有価証券評価差額金による3,213百万円の増加などにより、48,087百万円（前年度比5,565百万円増加）となりました。

(3) 当連結会計年度のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,029百万円増加し、33,056百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に、保険金、年金、解約返戻金等の保険契約上の支払金や事業費等に係る支出を上回る保険料の収入により、10,388百万円の収入超過（前年度は7,293百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に、有価証券の取得による支出が有価証券の売却及び償還による収入を上回ったことや、無形固定資産の取得による支出により、7,917百万円の支出超過（前年度は5,423百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより548百万円の支出超過（前年度は469百万円の支出超過）となりました。

(4) 今後の見通し

2027年3月期（2026年4月1日～2027年3月31日）の連結業績予想は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	(参考) 2026年3月期 実績 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	2027年3月期 連結業績予想 (自 2026年4月1日 至 2027年3月31日)	対前年度増減率 (%)
経常収益	140,362	150,000	6.9
経常利益	13,164	16,000	21.5
親会社株主に帰属する当期純利益	2,880	3,620	25.7
1株当たり当期純利益（円）	116.04	145.85	

また、セグメントごとの2027年3月期連結業績予想は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	経常収益			セグメント利益 (親会社株主に帰属する当期純利益)		
	(参考) 2026年3月期	2027年3月期 連結業績予想	増減率 (%)	(参考) 2026年3月期	2027年3月期 連結業績予想	増減率 (%)
損害保険事業	46,819	51,500	10.0	2,015	2,460	22.0
生命保険事業	57,705	61,000	5.7	975	1,180	20.9
少額短期保険事業	36,004	37,500	4.2	656	890	35.6
セグメント間消去又は調整	△166	—	—	△767	△910	—
連結損益計算書計上額	140,362	150,000	6.9	2,880	3,620	25.7

なお、当社は2023年5月に中期経営計画（2024年3月期～2028年3月期）を策定いたしました。この中期経営計画における2028年3月期の連結業績目標は次のとおりであります。

	(参考) 2027年3月期 連結業績予想	2028年3月期 連結業績目標
経常収益	1,500億円	1,600億円
経常利益	160億円	170億円
親会社株主に帰属する当期純利益	36億円	40億円

2023年5月策定の中期経営計画の詳細につきましては、2023年5月11日公表の「中期経営計画の策定に関するお知らせ」をご参照ください。

(5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、グループ各社の利益成長、今後の経営環境の変化への対応及び財務体質強化のための内部留保との調和を図りつつ、株主に対して安定的な利益配当を継続していくことを基本方針としております。この基本方針のもと、当期（2026年3月期）からは、配当について連結配当性向40%程度を目安として実施することとしております。また、毎事業年度における配当回数についての基本的な方針は、引き続き年1回（通期の連結業績を踏まえて実施する期末配当）としております。

これらの方針に基づき、2026年3月期については、1株当たり46円50銭（連結配当性向40.1%）の期末配当の実施を決定いたしました。

また、次期（2027年3月期）の配当予想につきましては、2027年3月期の連結業績予想を踏まえ、1株当たり59円（連結配当性向40.5%）としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの会計基準につきましては、日本基準を適用しておりますが、国際財務報告基準（IFRS）を適用することを検討しており、会計方針等の検討やIFRS対応システムの構築に向けた要件把握のための情報収集等を進めております。適用時期については、IFRS第17号「保険契約」に対応するシステム構築に相応の時間を要することから、2030年3月期の適用を目指しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	34,328	33,583
買入金銭債権	802	2,588
金銭の信託	445	241
有価証券	146,926	160,967
貸付金	168	149
有形固定資産	1,002	883
建物	476	455
リース資産	4	6
その他の有形固定資産	521	421
無形固定資産	7,182	8,104
ソフトウェア	3,924	5,121
のれん	2,726	2,523
その他の無形固定資産	532	459
代理店貸	110	100
再保険貸	9,996	11,903
その他資産	15,681	17,195
繰延税金資産	970	513
支払承諾見返	100	100
貸倒引当金	△0	△0
資産の部合計	217,714	236,330
負債の部		
保険契約準備金	147,932	158,234
支払備金	24,725	25,331
責任準備金	115,566	123,569
契約者配当準備金	7,639	9,333
代理店借	472	487
再保険借	7,717	8,275
その他負債	17,574	19,640
退職給付に係る負債	17	12
価格変動準備金	1,228	1,268
繰延税金負債	148	223
支払承諾	100	100
負債の部合計	175,192	188,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,375	8,375
資本剰余金	32,043	32,043
利益剰余金	7,542	9,852
自己株式	△0	△0
株主資本合計	47,961	50,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,556	△2,342
その他の包括利益累計額合計	△5,556	△2,342
新株予約権	—	32
非支配株主持分	117	127
純資産の部合計	42,522	48,087
負債及び純資産の部合計	217,714	236,330

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	118,463	140,362
損害保険事業	40,300	46,692
保険引受収益	39,596	45,577
正味収入保険料	39,566	45,551
積立保険料等運用益	30	26
資産運用収益	688	1,094
利息及び配当金収入	477	537
その他運用収益	241	583
積立保険料等運用益振替	△30	△26
その他経常収益	15	20
生命保険事業	44,368	57,694
保険料等収入	41,080	50,260
保険料	28,328	33,981
再保険収入	12,752	16,278
資産運用収益	2,653	7,353
利息及び配当金等収入	2,438	2,479
有価証券売却益	54	—
有価証券償還益	—	9
為替差益	8	103
貸倒引当金戻入額	0	—
その他運用収益	1	2
特別勘定資産運用益	148	4,758
その他経常収益	634	79
少額短期保険事業	33,795	35,975
保険料等収入	33,305	35,395
資産運用収益	3	14
その他経常収益	486	565
経常費用	108,989	127,197
損害保険事業	39,019	44,364
保険引受費用	27,747	32,149
正味支払保険金	24,726	28,890
損害調査費	4,291	4,510
諸手数料及び集金費	△4,176	△4,472
支払備金繰入額	1,278	629
責任準備金繰入額	1,626	2,590
その他保険引受費用	0	0
資産運用費用	227	550
金銭の信託運用損	141	303
有価証券売却損	2	—
その他運用費用	84	247
営業費及び一般管理費	11,034	11,656
その他経常費用	9	8

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
生命保険事業	36,089	47,425
保険金等支払金	28,013	34,471
保険金	8,683	11,550
年金	713	617
給付金	1,511	1,573
解約返戻金	2,667	2,887
その他返戻金	1,320	1,224
再保険料	13,116	16,618
責任準備金等繰入額	243	4,773
支払備金繰入額	243	35
責任準備金繰入額	—	4,738
資産運用費用	1,371	1,347
支払利息	23	60
有価証券売却損	440	454
有価証券償還損	—	16
金融派生商品費用	692	520
貸倒引当金繰入額	—	0
その他運用費用	214	296
事業費	5,705	5,949
その他経常費用	754	882
少額短期保険事業	33,285	34,644
保険金等支払金	21,542	22,383
責任準備金等繰入額	488	855
事業費	11,217	11,126
その他経常費用	36	278
その他	595	763
経常利益	9,474	13,164
特別損失	173	44
固定資産等処分損	41	4
価格変動準備金繰入額	131	39
契約者配当準備金繰入額	7,235	8,811
税金等調整前当期純利益	2,064	4,309
法人税及び住民税等	709	1,036
法人税等調整額	△644	379
法人税等合計	65	1,415
当期純利益	1,999	2,893
非支配株主に帰属する当期純利益	10	13
親会社株主に帰属する当期純利益	1,988	2,880

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,999	2,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	997	3,216
その他の包括利益合計	997	3,216
包括利益	2,996	6,110
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,984	6,093
非支配株主に係る包括利益	11	17

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,375	32,061	6,000	△0	46,436
当期変動額					
剰余金の配当			△446		△446
親会社株主に帰属する当期純利益			1,988		1,988
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△17			△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△17	1,541	—	1,524
当期末残高	8,375	32,043	7,542	△0	47,961

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△6,552	△6,552	110	39,995
当期変動額				
剰余金の配当				△446
親会社株主に帰属する当期純利益				1,988
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動				△17
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	996	996	6	1,002
当期変動額合計	996	996	6	2,526
当期末残高	△5,556	△5,556	117	42,522

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,375	32,043	7,542	△0	47,961
当期変動額					
剰余金の配当			△570		△570
親会社株主に帰属する当期純利益			2,880		2,880
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	2,309	—	2,309
当期末残高	8,375	32,043	9,852	△0	50,270

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△5,556	△5,556	—	117	42,522
当期変動額					
剰余金の配当					△570
親会社株主に帰属する当期純利益					2,880
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,213	3,213	32	10	3,256
当期変動額合計	3,213	3,213	32	10	5,565
当期末残高	△2,342	△2,342	32	127	48,087

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,064	4,309
減価償却費	1,781	1,792
のれん償却額	202	202
支払備金の増減額 (△は減少)	1,611	606
責任準備金の増減額 (△は減少)	1,233	8,002
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	7,235	8,811
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△0	△5
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	131	39
利息及び配当金等収入	△2,918	△3,031
金銭の信託関係損益 (△は益)	141	303
有価証券関係損益 (△は益)	388	460
金融派生商品損益 (△は益)	692	520
支払利息	23	60
為替差損益 (△は益)	37	△303
固定資産処分損益 (△は益)	37	4
特別勘定資産運用損益 (△は益)	△148	△4,758
代理店貸の増減額 (△は増加)	53	10
再保険貸の増減額 (△は増加)	△1,455	△1,906
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)	△1,578	△1,277
代理店借の増減額 (△は減少)	25	14
再保険借の増減額 (△は減少)	433	557
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	62	527
その他	△46	75
小計	10,008	15,015
利息及び配当金の受取額	3,435	3,463
利息の支払額	△17	△64
契約者配当金の支払額	△5,683	△7,117
法人税等の支払額	△449	△910
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,293	10,388

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預貯金の純増減額 (△は増加)	△200	61
買入金銭債権の売却・償還による収入	417	213
金銭の信託の増加による支出	△400	△200
金銭の信託の減少による収入	—	100
有価証券の取得による支出	△16,195	△18,141
有価証券の売却・償還による収入	12,769	11,234
貸付けによる支出	△93	△15
貸付金の回収による収入	57	38
債券貸借取引受入担保金の純増減額 (△は減少)	21	1,149
資産運用活動計	△3,623	△5,559
営業活動及び資産運用活動計	3,670	4,829
有形固定資産の取得による支出	△299	△146
無形固定資産の取得による支出	△1,500	△2,211
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,423	△7,917
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△446	△570
非支配株主への配当金の支払額	△3	△6
新株予約権の発行による収入	—	28
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△19	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△469	△548
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	107
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,481	2,029
現金及び現金同等物の期首残高	29,545	31,026
現金及び現金同等物の期末残高	31,026	33,056

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

生命保険事業のその他経常収益の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
責任準備金戻入額	621百万円	－百万円
その他の経常収益	13	79
計	634	79

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、SBI損害保険株式会社、SBI生命保険株式会社、及び少額短期保険業者6社の持株会社であるSBI少短保険ホールディングス株式会社を直接の子会社とする保険持株会社であり、これらの会社の経営管理等を行っております。傘下の子会社は、保険業法等の業種特有の規制環境の下にあり、各子会社においてそれぞれの経営戦略等を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は傘下の子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「損害保険事業」、「生命保険事業」、及び「少額短期保険事業」の3つを報告セグメントとしております。

(1) 「損害保険事業」は損害保険業を行っており、SBI損害保険株式会社1社で構成されております。

(2) 「生命保険事業」は生命保険業を行っており、SBI生命保険株式会社1社で構成されております。

(3) 「少額短期保険事業」は少額短期保険業を行っており、SBI少短保険ホールディングス株式会社、SBIいきいき少額短期保険株式会社、SBI日本少額短期保険株式会社、SBIリスタ少額短期保険株式会社、SBIプリズム少額短期保険株式会社、SBI常口セーフティ少額短期保険株式会社及びSBIペット少額短期保険株式会社の7社で構成されております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

セグメント間の内部経常収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益 (注) 1						
外部顧客への経常収益	40,300	44,368	33,795	118,463	—	118,463
セグメント間の内部経常 収益又は振替高	136	15	54	205	△205	—
計	40,436	44,383	33,849	118,669	△205	118,463
セグメント利益 (注) 3	1,552	807	230	2,591	△602	1,988
セグメント資産	66,483	136,390	16,686	219,561	△1,847	217,714
その他の項目						
減価償却費	994	627	139	1,761	20	1,781
のれん償却額	—	—	202	202	—	202
利息及び配当金等収入	563	2,444	3	3,011	△92	2,918
支払利息	—	23	92	115	△92	23
特別損失	68	96	8	172	0	173
(価格変動準備金繰入 額)	(35)	(96)	(—)	(131)	(—)	(131)
契約者配当準備金繰入額	—	7,235	—	7,235	—	7,235
税金費用	△274	127	205	59	6	65
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	928	812	130	1,871	6	1,878

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△602百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

(2) セグメント資産の調整額△1,847百万円は、セグメント間の債権債務等の消去額△4,211百万円及び当社の現金及び預貯金等の資産2,364百万円であります。

(3) その他の項目のうち、「利息及び配当金等収入」及び「支払利息」はセグメント間取引の消去額であり、その他は当社で計上したものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の親会社株主に帰属する当期純利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益 (注) 1						
外部顧客への経常収益	46,692	57,694	35,975	140,362	—	140,362
セグメント間の内部経常 収益又は振替高	126	11	28	166	△166	—
計	46,819	57,705	36,004	140,529	△166	140,362
セグメント利益 (注) 3	2,015	975	656	3,647	△767	2,880
セグメント資産	72,156	147,358	18,545	238,061	△1,730	236,330
その他の項目						
減価償却費	898	723	151	1,773	18	1,792
のれん償却額	—	—	202	202	—	202
利息及び配当金等収入	629	2,485	14	3,129	△98	3,031
支払利息	—	60	98	158	△98	60
特別損失	40	0	3	44	—	44
(価格変動準備金繰入 額)	(39)	(—)	(—)	(39)	(—)	(39)
契約者配当準備金繰入額	—	8,811	—	8,811	—	8,811
税金費用	357	471	582	1,410	4	1,415
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	1,653	1,042	90	2,785	16	2,802

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△767百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

(2) セグメント資産の調整額△1,730百万円は、セグメント間の債権債務等の消去額△4,235百万円及び当社の現金及び預貯金等の資産2,504百万円であります。

(3) その他の項目のうち、「利息及び配当金等収入」及び「支払利息」はセグメント間取引の消去額であり、その他は当社で計上したものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の親会社株主に帰属する当期純利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,708.48円	1,930.98円
1株当たり当期純利益	80.12円	116.04円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,988	2,880
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,988	2,880
普通株式の期中平均株式数(株)	24,820,388	24,820,388
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まなかった潜在株式の概要	—	2026年2月27日開催の取締役会決議による2026年3月24日付与の2026年第1回新株予約権(普通株式600,000株)及び2026年第2回新株予約権(普通株式591,900株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。